

とんがらし通信

ミラクルマジック♡エイ!!

No.275

～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・活動紹介
(一目千本桜、釣り堀、イチゴパフェ
ほか)
- ・突撃!!インタビュー(新連載)
- ・CLOSE UP ・職員コラム ほか

仙台つどいの家編集室
発行責任者 山口 収
発行日 2025年 5月25日
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752
E-mail sendai@tsudoinoie.or.jp
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



書けないときの深掘りシリーズ頼み？ の巻

先日お休みの日に見るとはなしにウダウダとテレビをつけていたら、テロップの文字に『ムムム？？？』と一瞬フリーズしてしまいました。そこには出演者の名前が書かれていたのですが、『なんて読むんだっけ…？』のムムムでした…。『七五三掛龍也』さん。なんて読むか分かりますか？もちろん『しちごさんかけたつや』さんではありませんね。早速グーグル先生に教えてもらおうと、正解は『しめかけりゅうや』さん！読めないよ～。。

世の中には珍しい名字の方っていらっしゃるんですよ。私なんかは何の変哲もない名字（世の山口姓の方スミマセン…）なので、少し憧れちゃいます。名刺交換なんかの場面でも名字にインパクトがあると一発で覚えてもらえるし、次に会った時にも『あ～、〇〇さん』なんてすぐに思い出してもらえちゃったり。。いいなあ。。そこで思い立って名刺フォルダを開いて見てみました。私の出会った珍しい名字の方は…。『鶉（とき）』さん、『勅使河原（てしがわら）』さん、『明珍（みょうちん）』さん、『生田目（なまため）』さん、『澄本（さかもと）』さん、『雨谷（あまがい）』さん、『階（しな）』さん、『黄川田（きかわだ）』さん、『針金（はりかね）』さん、『奈尾（なお）』さん、『御供（みとも）』さん、『出納（すいとう）』さん、『河東田（かとうだ）』さん、『勘七（かんしち）』さん…。どの方もどこでお会いしたのかを思い出せるほどインパクトのある珍しい名字ばかりです。

そもそも日本人が名字を使うようになったのはいつ頃からなのでしょう。平安時代以前の日本では、『氏（うじ）』や『姓（かばね）』が一般的に使われていました。『氏』は氏族と呼ばれる血縁集団を表し、『〇〇氏は祭祀を、△△氏は軍事…』というように各氏族が所属する王権の中でそれぞれの役割を担っていました。一方『姓』は中央集権国家に向けて天皇から授かる称号で身分によってわずか8種類に分けられていたにすぎませんでした。これら『氏・姓』はいわゆる現在の『名字』とは異なるものだったようです。その後平安時代に入ると『氏・姓』は廃れていき、公家や武士の間では屋敷のある京都の地名や領地・名田のある土地の名前を名乗るようになっていきます。これが日本人の名字の始まりと言われていますが、当時はまだ公家や武家の特権であり、農民には名字を名乗ることは許されませんでした。室町時代になると、一揆をはじめとする農民の下剋上が相次ぐようになります。農民の力が強まったことで一部の武士は農民に自分の名字を与えはじめ、農民階層まで『家』を区別する名称としての『名字』が広がっていくこととなります。しかし戦国から江戸時代には再び武士と農民の身分分離政策が強められ、庶民は一部を除き名字を公に名乗ることができなくなってしまいます。とはいえ、屋号や墓碑などには名字が記載されることもあり、庶民も非公式に名字を持ち私的に利用していたようです。幕末に明治維新が起こり新政府が立ち上がったことにより、『平民苗字許可令』が出され正式に国民すべてに名字を名乗ることが許されました。その後『戸籍法』が制定され、名字が登録されることとなります。このころ、名字を持たなかった庶民たちは自分で名字を考え登録することになりましたが、『佐々木』『中島』『東』のように住んでいた地名や地形・風景・方位・位置関係に由来するものが多かったといえます。私のご先祖も山の入り口に住んでいたのでしょうかねえ。

なんて、名字の歴史を深掘りしてみました。そうだった、珍しい名字のお話だったっけ。今は同じ名字が全国で何人いるのかあつという間に分かっちゃうのですねえ（参考：名字由来 net）。さて、上で挙げた方たちの『珍し度』は…。『鶉さん（14415位・およそ390人）』おお、かなり珍しい！『生田目さん（2,549位・およそ5,400人）』なばため・おだもく・いためなど読み方がとても多く、その分人数も多いのかも。『奈尾さん（15,822位・およそ330人）』すごい！『勘七さん（68,639位・およそ20人）』わあ。全国で20人しかいない勘七さんのこと知ってるなんて光栄！北海道や石川県にいらっしゃるそうですよ。ちなみに～。『山口さん（14位・およそ627,000人）』そりゃそうだよねえ。。1位は『佐藤さん』で1,813,000人だそうです。普段気にしていないことでもいろいろ調べてみると面白いものですねえ。あ…。決して『ネタ切れ』とか、『ペンが進まなくて仕方なく』ということではないので～。悪しからず。。（管理者 山口 収）



むらやま み お 新職員紹介 村山美音



自己紹介・意気込み

はじめまして！今年から仙台つどいの家に入職しました村山美音です。明るさを武器に、元気いっぱい「楽しい！」をお届けできるよう頑張ります！

今まで一番熱中したことは？その理由は？

大学の軽音サークルでの引退ライブです。曲からセットリスト、照明や衣装などすべて自分たちで考え、構成するライブにはとても期待感が高まりました🎸

最近心を動かされた出来事は？

主人公がハワイ就職している映画を見て、人生の選択肢はいくらでもあるなと感じました。

無人島に一つだけ持っていくとしたら何？その理由は？

ハンモック付きテント 日中は自然を満喫し、夜はハンモックでリゾート気分♪

タイムマシンがあったら過去と未来どちらに行きたい？その理由は？

過去！未来は知らないからこそワクワクする！



新連載！！ つどい応援団

今月号から新連載で、マルシェや夏祭りなどのイベントへの協力、ポスター掲示、募金箱の設置など普段からお世話になっている地域のお店を紹介していきます。コロナも落ち着いてきて、地域とのかかわりの大切さをもう一度再確認していきたいと思っています。

伊達瓦せんべい本舗 一茶 仙台市宮城野区二の森 3-62



一茶さんは仙台つどいの家の近くにあってマルシェにも出店していただき、募金箱の設置やポスターの掲示、おせんべいの協賛などいつもお世話になっている幸町の地域のお店です。「伊達瓦せんべい」は、栄養豊富な高級原料を永年時間をかけて磨きあげた技で焼き上げた、カステラの堅焼きのようなお菓子で、どなたにもおいしく召し上がっていただける

風味豊かな味わいです。おせんべいは、「ピーナッツ・グリーンピース・味噌・生姜」など様々な味があり、ご贈答やお土産に、またご家庭のお茶うけ、お子さまのおやつとしてもお喜びいただけますので ぜひご賞味ください。ちなみに職員のおすすめはビールのつまみにも合うピリ辛味です。これからの季節にぴったりですよ。（記：佐藤智）



大河原の一目千本桜

4月9日、岩佐美奈さんと田中七海さんで一目千本桜を見に行きました。仙台駅から大河原駅まで電車で約35分。ホームで電車を待つ間、電車が通るたびに美奈さんは「ガタンごん！」と言いながら笑い、車内アナウンスの「次は大河原駅～」と聞いては「大河原！」と楽しそうに真似をしていました。桜まつり会場ではパフォーマンスや屋台が盛りだくさんで、二人は何を

食べようかと屋台を見て回りました。七海さんは端から端まで吟味した後、「ここだ！」と焼き鳥屋さんに一直線。美奈さんも焼き鳥を買い、ペロリと完食しました。次に七海さんはチュロスやアイスを楽しみ、チョコ味のチュロスをおかわりするほどでした。美奈さんはいちごのクレープを口の周りにホイップを付けながら「うん！おいしい」と召し上がっています。帰りの電車ではハイキング帰りの優しいお二人の女性が席を譲ってくださいました。また、疲れからか七海さんが隣のお客さんに寄りかかってしまいそうになると「大丈夫ですよ！」と肩をお貸ししてくださいました。この日は多くの人とのつながりや温かさを感じられる1日となりました。美奈さんの電車を楽しむ姿や七海さんの周りを見て行動をしている姿を見ることができ、とても心温まる外出でした。🌸

(記:早坂)

釣り堀に行ってきました！

もみじの道代さん、翠さんと白石市にある釣り堀カフェに行ってきました！道代さんは以前から「おさかな」のお話をしており、釣り堀に行く直前も「おさかな持って帰っていい？」、「お母さんにお土産持っていくの！」と張り切っていました。受付をしていざ釣りスタート！1～5番池があり、番号が大きいほど難しくなる仕組みでした。私たちは竿を垂らしておけば釣れるという1番池でチャレンジしました。翠さんは竿を持つだけで「キャー！！」と大はしゃぎでした笑。道代さんも終始ニコニコで、「おさかな持って帰っていい？」と何度もお話したり、身体をピチピチと揺らしておさかなのまねをしたりしていました😊。釣りを楽しんだあとは、美味しいご飯と釣ったニジマス唐揚げにして食べました！焼き鳥やフランクフルトなど串に刺さった食べ物が好きな道代さんはたこ焼き串に興味津々。初めは進んで食べようとしなかったニジマスの唐揚げも、「カリカリするよ」という職員の声掛けでカリッという音を立てながらたくさん食べました。翠さんは、白米とアツアツの豚汁が食べられる『ねこまんまセット』を注文しました。口をハフハフと動かし、とっても熱そうでしたがパクパク食べていました。特に豚汁が絶品で、翠さんもご飯が届くとパチパチ拍手をしていました笑。晴天の中、自然を感じながらアクティブな体験ができてお二人も良い思い出がくれたのではないかと思います。

(記:鈴木)

オリジナルいちごパフェ🍓

4月某日、もみじグループの永坂葵さん、けやきグループの若松智香さん、尾崎有さんがケロケロの杜へいちごパフェを作りに行ってきました！いちごパフェ作りは3step！①いちごを収穫！②盛り付ける！！③食べる！！

葵さんは職員と一緒にいちごの感触を感じながら収穫しています。いちごパフェを盛り付け、いざ実食。ここ最近食欲が落ちていたようで最初はなかなかお口を開けずにはいましたが、一口召し上がるとあまりの美味しさに次々と食べ進め、見事に完食しました！

お次は智香さん。最初は職員の手添えでいちごを探っていましたが、次第にコツを掴んで自らいちごに手を伸ばし、力いっぱい引っ張っていちごを探って、上手にコップに入れていました。智香さんは職員と一緒にパフェを盛り付け終わると、すぐにパフェをてっぺんから一心不乱に召し上がっています。

有さんは待ち切れなかったのか思わず近くにあるいちごに手を伸ばしています。盛り付けの段階では容器にいちごを入れたり、クリームを手にとって絞ったりして、上手にパフェを盛り付けています。職員が「食べますか？」と声を掛けると「はい！」と笑顔で答え、美味しそうに召し上がっています。

それぞれいちごをたっぷり味わって幸せな時間を過ごせたようです。次は何を食べに行きましょうか・・・乞うご期待です🍓 (記：菅原)



東北が、、江戸になる！？

大河ドラマで放送されている「べらぼう」も江戸時代をテーマにしていますね！最近の江戸ブームの中、多賀城の東北歴史博物館で開催されている「江戸東京博物館展」にめいぷるグループの耕太さんと七海さんが出かけてきました。中に入るとすぐに実物大の大名駕籠があり実際に乗ってみることが出来ました。始め二人はどう

していいかわからない様子だったので職員が先に座って見せると、七海さんも「わかりました！！」と座ってみます。座り心地を確かめてみたり、小さな窓を見つけ開けて覗いたりしていました。次に靴を脱いでスタンバイしていた耕太さんが座ってみます。胡坐をかきポーズを決めて大名になった気分を味わっているようでした。七海さんはクイズの紙を見ながら次々に見て回っていました。耕太さんは、色鮮やかな浮世絵や細かな文字が書かれた巻物に興味があるようでじっくりと見ていました。途中にお寿司屋さんの模型を見つけると「なんだこれ～」とマグロのお寿司に思わず手が伸びていた耕太さん♪本物そっくりでとても美味しそうなお寿司が食べたくなりますよね

😊普段とは違う外出も実際に見て触って体験することで新たな楽しみを見つけることが出来ました。これからもいろいろな場所へお出かけを楽しみましょう♪ (記：菊地)



✨新連載 『突撃!! インタビュー』 ✨

「仙台つどいの家」では、知的や身体にしょうがいのある利用者さんと一緒に活動して下さるボランティアさんが多数いらっしゃいます！今回は、そんなボランティアさんの中から『日下真由美さん』に突撃インタビューをしてみました♪

① ボランティアをはじめようと思ったきっかけ

私自身に高次脳機能障害があり、福祉に関心があります。遅デビューになりますが50歳になったら福祉の業界へ方向転換の予定です。それまでの3年を勉強や経験に充て、まだ知らない世界を教えてもらいたいです。将来は、おとな食堂や福祉のコンサルのようなことを夢見ています。

② ボランティアを通して嬉しかったことや楽しかったこと

散歩やダンス、ボーリング等、活動を通して沢山の事を利用者さんから教わっています。様々な表現が見られてとても嬉しく、笑顔をもらうととても嬉しくなります。利用者さんの特徴は一人ひとり異なります。例えば、靴の脱ぎ履き、食事介助等…その方に合わせたお手伝い出来るのが嬉しく、経験が増えていくことで距離が縮まっている気がして嬉しいです。

③ ボランティアを通してこれからやってみたいこと

外出をもっとしてみたいです。色々な景色や空気、音、光、匂い、人との関わり、世界と一緒に楽しみたいです。

★最後に…つどいの家の利用者さんと出会って私自身の心が豊かになりました。地域の方とこの喜びを共有できたらもっと嬉しいです。ご近所の散歩やイベント等を通して交流ができること、つどいの家のファンが増えたらいいなと思います。



ボランティア大募集！ つどいの家では、知的しょうがいのある方や身体しょうがいのある方と一緒に活動して下さる方を大募集しています。



👉こんな活動をしています

- 室内活動 (季節の創作・音楽鑑賞など)
- 外出活動 (近隣への散歩・イベントへの参加など)
- はたらく (ポスティング・地域清掃・パン販売など)
- 一緒にお昼ごはん (食事準備・介助など)
- おはなし相手



興味のある方は、下記連絡先へお問い合わせください。
見学のみでも大歓迎です！

イベントに参加して下さるボランティアさんも募集しています。
(夏まつり…8月2日(土)、つどいマルシェ…10月4日(土))

仙台つどいの家 平日 8:30 ~ 17:30

022-293-3751 sendai@tsudoinoie.or.jp (担当:熊谷)



Close-up!

ふじわらこうた 藤原康太さん

藤原康太さんは昨年20歳になり、つどいに通所し始めて今年3年目の好青年です。

左腕がとても敏感で、急に触られるとびっくりしてしまうこともあります。ゆっくり手を伸ばして紐を引っ張ったり、指でつまんだり。時には不快を訴えている利用者さんを気にしてくれてお友達に手を伸ばして、心配してくれることもある優しい方です。

つどいの家での活動では、博物館や科学館に外出すると誰よりも真剣に展示物をジー——と見つめよく観察している様子がとても分かりやすく伝わってきます。温泉に行った時は初め緊張で反りかえることがあったのですが少しずつ力が抜けて気持ち良さそうにしていました。去年は成人を迎え、袴を着て皆にお祝いしてもらいました。とても凛々しくてカッコよかったです。これからも、色々な経験を積み重ねて、素敵な大人になっていきましょうね。

(記：佐藤智)

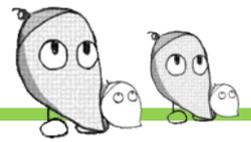


職員コラム

今回は！さんしょグループの

ふるかわしほ 古川詩穂さん

看護師の古川です。今年で通算6年目になるようで、公私共にうかうかしてられないぞ！と喝を入れている今日この頃です。一昨年までは涌谷町に住んでいましたが今は大崎市鹿島台に引っ越しまして、街ならではのいろいろな催しを楽しんでいるところです。鹿島台は年二回の『互市（たがいち）』というのが有名で、駅からの通りをずらっと色々なお店が並び、歩行者天国のその道を練り歩くという屋台好きの私にはたまらないイベントです。鹿島台で検索して頂けるとすぐ出てくるとお思いますので、ぜひ皆様もいらしてください！私のおすすめは地元の方々が腕を奮ってくださる煮込み系の料理です。もつ煮込みや牛すじ煮込み、芋煮など店頭で食べることが出来ますので、地ビール片手にいかがでしょうか？



スケジュール schedule

令和7年 6月

- 2日(月) 医療的ケア安全委員会
- 5日(木) 音楽療法① 生け花①
- 6日(金) 法人衛生委員会
- 7日(土) 休日開館日
- 11日(水) イエローレシート
- 12日(木) 仙つ権利擁護委員会
- 13日(金) フードドライブ①
- 19日(木) 音楽療法② 生け花②
- 20日(金) フードドライブ②
- 23日(月) ケース会議
- 25日(水) 職員会議
- 26日(木) コンサート①
- 27日(金) 防災委員会 4所合同施設懇談会



令和7年 7月

- 2日(水) 仙つ衛生委員会主催研修①
- 3日(木) 音楽療法①
- 4日(金) 非常勤等全体研修(通所休館)
- 7日(月) 医療的ケア安全委員会
- 11日(金) イエローレシート フードドライブ①
- 14日(月) アートの日
- 18日(金) フードドライブ②
- 21日(月) 休日開館日
めいぷる小学生クッキング
- 22日(火) 権利擁護虐待防止委員会
- 23日(水) ケース会議
- 24日(木) 音楽療法②
- 28日(月) 職員会議

編集後記

「好きな食べ物はチーズケーキです！」と張り切って自己紹介をした辞令交付式から一カ月、職員の皆様からの合わせて5回もチーズケーキを戴いてしまいました。。素敵すぎる職場に就職してしまっただけです。聞くところによると、お菓子づくりを始めた職員さんが居らっしゃるようなので、密かにこっそりたまに影から覗きながら期待してみようと思います。(記：村山)

ご協力ありがとうございます ボランティアとして協力して頂いた皆様

(3月26日～5月12日まで)

日下さん、平さん、三浦さん、吉田さん

見学・来訪者など

音楽療法：向井田先生・山崎先生・渋谷先生、生け花：濱谷先生、ダンスリズムダンス：早坂先生、鶴谷特別支援学校、聴覚支援学校、宮城教育大学、アロハプラス、ピーススマイル：石道、ソーシャルインクルー：村上、東北福祉大学、ハピネス、ライムライト、まろん、ゆあらいふ、フォーレスト、訪問調査センター、大崎ひまわり訪問ステーション、かまどや、ヤクルト、マルキ水産、サトー商会、ほまれフーズ、ダイエイミート、あぐり仙台、日本テクノ、東北食材、ホシザキ東北、ジェーシーアイ、法人職員：彩乃、森音、佐吉、飯田、加藤、福地、藤原、恵雅、村上、大累、小原、高杉、健、半沢、高倉、江渡、麻由子、小野、高橋、吉田、真衣子、初美
(ほか多数 以上ご芳名敬称略・順不同)

今年も各グループで野菜などの植物を育て始めました。じゃがいも、枝豆、いちご、オクラ、バジルなど色々な種類を植えています。暖かい日が増えてきて、植物の生長が目に見えて分かるので楽しいですね。収穫まで大事に育てたいと思います。

缶回収

4月分の納品額

合計 8,250円 でした。

ご協力ありがとうございました。

